

団体名:名東プレーパークの会

プレーパーク



■活動の内容

プレーパークは、子どもたちが自由な発想で「やりたい！」と思うことになるべくできるよう、禁止事項を極力なくした外遊びの場。名東プレーパークの会は、転勤族の多い名東区で、年齢制限なく子どもがのびのびと遊ぶ場を提供することで、親子が集う場、地域のつながり作り、子育てしやすい街の醸成を目指し活動しています。今回は夏休みに開催のプレーパークを視察しました。

- 日 時 令和6年8月21日(水)10時～15時
- 場 所 東山公園荒池ひろば(名東区・藤巻)
- 内 容 プレーパーク
- 参 加 多数



肌を刺すような日差しが照り付ける夏の日の昼間、坂を上った先の公園広場に到着。うっそうと茂る木々たちの中に入ると、さーと涼しい心地よい風が！何とも言えない、まるで避暑地に来たかのような心地よさの中、あちらこちらから子供たちの元気な笑い声が聞こえます。大人も子どもも入り交り、プールや水鉄砲を楽しむ横で、思い思いの遊びをする子供たち。



広い広場の木陰を利用しプールを設置。気持ちよさそうに水遊びをする子供たち。この日は未就園児と親の参加が多く、芝の上で思い思いに親子で遊ぶ姿も。のびのびと体いっぱいに楽しむ姿があちこちで見られました。この後、持ち寄りそろめんの企画もあるとのこと、楽しい時間はまだまだ続きます。

4月に結成された活動始めたばかりの団体。月に一回のペースでプレーパークを開催しています。季節ごとにその季節ならではの遊びを取り入れるなど工夫をし、プレーパークが地域に定着することを目標に活動しています。

外遊びをする場自体がなく、その機会がないことを危惧し、定期的に外遊びの場づくりをすることを通じ、孤育てを防ぐ環境づくりに繋がれば・・との思いが、地域に浸透していくよう、今後も活動を応援ていきたいと思います。